【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成21年9月3日(2009.9.3)

【公表番号】特表2009-501227(P2009-501227A)
【公表日】平成21年1月15日(2009.1.15)
【年通号数】公開・登録公報2009-002
【出願番号】特願2008-521522(P2008-521522)
【国際特許分類】
Ｃ０７Ｃ　51/60　　(2006.01)
Ｃ０７Ｃ　51/64　　(2006.01)
Ｃ０７Ｃ　65/03　　(2006.01)
Ｃ０７Ｃ　65/11　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｃ　51/60
Ｃ０７Ｃ　51/64
Ｃ０７Ｃ　65/03　　Ｂ
Ｃ０７Ｃ　65/11

【手続補正書】
【提出日】平成21年7月10日(2009.7.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ａ）工程（ｃ）で形成されるジヒドロキシ二酸二塩化物が可溶性である溶媒中で芳香族ジヒドロキシ二酸の溶液を形成する工程と、
ｂ）芳香族ジヒドロキシ二酸溶液をハロゲン化剤と接触させる工程と、
ｃ）不活性雰囲気下で溶液を加熱して、変換時間が４時間未満で５０～１００重量パーセントの芳香族ジヒドロキシ二酸を芳香族ジヒドロキシ二酸二ハロゲン化物へと変換する工程と、
ｄ）溶媒の少なくとも一部を除去する工程と
を含んでなる芳香族ジヒドロキシ二酸二ハロゲン化物の製造方法。
【請求項２】
芳香族二酸二ハロゲン化物および溶媒の重量を基準として、７５～９９重量パーセントの芳香族ジヒドロキシ二酸二ハロゲン化物、および１～２５重量パーセントの芳香族ジヒドロキシ二酸二ハロゲン化物のための溶媒を含んでなる沈殿物。
【請求項３】
窒素雰囲気下、約２５℃で１６８時間貯蔵時に、１パーセント未満の芳香族ジヒドロキシ二酸二ハロゲン化物自己重合が生じる、１～２５重量パーセントの溶媒を含有する精製芳香族ジヒドロキシ二酸二ハロゲン化物組成物。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３８】

オレンジ／黄色固体をＮＭＲによって分析したところ、７７．５重量パーセントの２，５-ジヒドロキシテレフタロイル二塩化物および２２．５重量パーセントのヘキサンを含有することがわかった。

次に、本発明の好ましい態様を示す。

1．ａ）工程（ｃ）で形成されるジヒドロキシ二酸二塩化物が可溶性である溶媒中で芳香族ジヒドロキシ二酸の溶液を形成する工程と、
ｂ）芳香族ジヒドロキシ二酸溶液をハロゲン化剤と接触させる工程と、
ｃ）不活性雰囲気下で溶液を加熱して、変換時間が４時間未満で５０～１００重量パーセントの芳香族ジヒドロキシ二酸を芳香族ジヒドロキシ二酸二ハロゲン化物へと変換する工程と、
ｄ）溶媒の少なくとも一部を除去する工程と
を含んでなる芳香族ジヒドロキシ二酸二ハロゲン化物の製造方法。

2．芳香族ジヒドロキシ二酸が、２，５－ジヒドロキシ－テレフタル酸、１，５－ジヒドロキシ－２，６－ナフタレンジカルボン酸、２，６－ジヒドロキシ－１，５－ナフタレンジカルボン酸およびそれらの混合物よりなる群から選択される上記１に記載の方法。

3．溶媒が環状エーテルを含んでなる上記１に記載の方法。

4．溶媒が、テトラヒドロフラン、テトラヒドロピランまたはそれらの混合物を含んでなる上記２に記載の方法。

5．ハロゲン化剤が、塩化チオニル、臭化チオニル、ホスゲン、塩素、臭素およびそれらの混合物よりなる群から選択される上記１に記載の方法。

6．ハロゲン化剤が、１００パーセントの芳香族二酸を芳香族ジヒドロキシ二酸二ハロゲン化物へと変換するために必要とされる量を基準として、化学量論的過剰で存在する上記１に記載の方法。

7．ｅ）工程（ｃ）から得られたジヒドロキシ二酸二ハロゲン化物を、残留成分の少なくとも一部を溶解しない、二ハロゲン化物のためのさらなる溶媒と組み合わせる工程と、
ｆ）工程（ｅ）の溶媒からジヒドロキシ二酸二ハロゲン化物を回収する工程と
をさらに含んでなる上記１に記載の方法。

8．ジヒドロキシ二酸二ハロゲン化物が工程（ｅ）の溶媒溶液から固体として回収される上記７に記載の方法。

9．工程（ｅ）の溶媒が、ヘキサン、ヘプタンおよびそれらの混合物よりなる群から選択される上記７に記載の方法。

10．芳香族二酸二ハロゲン化物および溶媒の重量を基準として、７５～９９重量パーセントの芳香族ジヒドロキシ二酸二ハロゲン化物、および１～２５重量パーセントの芳香族ジヒドロキシ二酸二ハロゲン化物のための溶媒を含んでなる沈殿物。

11．窒素雰囲気下、約２５℃で１６８時間貯蔵時に、１パーセント未満の芳香族ジヒドロキシ二酸二ハロゲン化物自己重合が生じる、１～２５重量パーセントの溶媒を含有する精製芳香族ジヒドロキシ二酸二ハロゲン化物組成物。